

## 帯広厚生病院で DCF 療法を施行されたことがある患者様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

### 研究課題名：

食道癌に対する術前化学療法施行時の栄養状態が術後合併症に及ぼす影響

### 研究責任者氏名・所属：

久保 萌美（帯広厚生病院 薬剤部）

### 研究の目的：

食道癌患者さんにおける術後合併症の発症に、術前化学療法施行時の栄養状態が及ぼす影響の検討を目的とします。

### 研究の方法：

・対象患者様および対象データ

2019年4月1日～2024年6月30日の期間に DCF 療法を実施し、食道癌手術を受けた患者さん

・利用する情報

年齢、性別、既往歴（糖尿病の有無）、BMI（Body Mass Index）、PS（Performance Status）、ステージ分類、ドセタキセル・シスプラチン・フルオロウラシルの投与量、化学療法施行前後の血液データ（アルブミン、リンパ球数、総コレステロール、好中球数、血小板数、CRP（C-reactive protein））、手術施行日、術式、術後合併症、術後在院日数等

この研究について、研究計画や関係する資料など詳細情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、ご住所など、患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は、学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、以下にご連絡ください。

### ○[連絡先・相談窓口]

北海道帯広市西 14 条南 10 丁目 1 番地 （電話：0155-65-0101）

帯広厚生病院 薬剤部 久保 萌美